

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホーム菜の花 麻生館 R4.3.24 札幌市提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケア理念は事業所のみならず全館統一の下実践されており、当館では毎日の朝夕の申し送りとカンファレンスの冒頭に行い、管理者と職員は共有して実践に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍継続の中、地域への発信は運営推進会議を通じて町内会長へ また年2回広報誌(菜の花通信)を通じて町内へ発信している。	・コロナ禍の中、書面等にて定期的な情報交換、共有を行っている。 ・町内会への発信は年2回の広報誌を通して十分に発信されている。 ・コロナウィルス感染によるクラスターを発生させていないことに感心させられている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1度町内会長や婦人部長など又ご家族、地域包括支援センター担当者と書面会議を開催。改善点や意見を聞き、サービス向上に活かしている。	・現状書面会議で開催となっているが、ご家族や町内会長、婦人部部長にもリモート会議を通して意見交換をすることを望む。 ・検査にて陰性を確認後、感染対策を行い会議を開催している事業所もある。法人としての考えもあると思うが検討してみてもどうか。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	11月運営推進会議では地域包括とのリモートでの意見交換や館運営のアドバイスなど頂き、協力関係を築いた。不明点がある際は札幌市介護保険課とのメールや電話での連携を図っている。	・努力をされていると思う。 ・制限下であり、介護職員においても精神的に厳しい中とは思いますが引き続き協力関係を築いてほしい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回開催している身体拘束等適正化委員会を実施し内容を職員に周知、年2回以上の内部研修を通して理解を深めている。また玄関施錠は法人全体で統一を図り離設対策の検討、実施を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・法定で決められている事でもあり、3ヶ月1回の身体拘束等適正化委員会の実施にて法人全体として共有が図れており、また事業所においても年2回以上の研修を行っていることもあり十分に出来ている。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度から実施の虐待防止検討委員会において指針の確認を行う。また内部研修において委員会の伝達と共に指針、虐待の種類、類型を基に学びに繋げている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・虐待防止検討委員会を3ヶ月に1回実施、内部研修も行っていることから防止に向け充分に出来ている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様で成年後見制度を利用している方がいる為、内部研修にて日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を設けている。今年度の研修に関しては令和4年2月に行う予定。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は2名の新入居者様を迎え対応を実施。本社職員も同席、説明を行いながら、ご本人とご家族に不安点や疑問点を尋ね十分な説明を行っている。料金改定、加算変更時は文書及び口頭で説明を実施。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議での聞き取りや介護計画更新時の意向の確認、また玄関先に意見箱を設置し要望等の意見反映を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍において、来館自体が出来ない状態ではあるが書面での運営推進会議を通じて意見の聞き取りや介護計画更新時において意向や要望を聞き取りほぼ出来ている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の管理者会議で意見、提案を聞く機会や、月に一度のカンファレンスにて本社教育課が出席し職員の意見やアドバイス、指導の機会がある。また職員より直接本社に意見・要望相談を伝える窓口制度も確立されている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の努力、実績に応じ会社負担で実践者研修外部研修への参加を促し、職員の向上心を図ることが出来るよう取り組みを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・法人として個々のやりがい、意欲向上に向けサポート体制が取れており働きかけが出来ている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度、認知症介護基礎研修受講1名、認知症介護実践研修受講1名が外部研修を受講。又内部学習ではカンファレンスとは別日に研修を行いトレーニングを進めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・法人として職員の意志や推薦により、各種研修や資格取得支援に努めており、ほぼ出来ている。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	北区のグループホーム管理者連絡会に所属し定期的に意見交換の場があるが、現在コロナ禍の為数ヶ月に一度のメールのやり取りに留まっている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活上必要なことは必ずご本人と相談し実施。また、生活リハビリの観点より出来る事は自分で行う体制を作っている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中ご家族の面会を制限していた為、必要に応じてリモート面会や電話等の支援を行っている。法人より12/8からの条件付き面会開始を受け対応を行っていく予定。	・町内会も行事を自粛しているが、環境が戻り次第、場作りに協力したいと思っている。 ・リモート面会及び電話などでの支援で十分実施されている。 ・事業所近辺での家族との交流(散歩等)を今後望みたい。 ・オンラインでの面会を積極的に取り入れてほしい。 ・ご本人の状態をご家族に見て頂く意味では電話やZoomの他、スマホのライン等を活用してはどうか。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各担当でアセスメントを行い、又その時にご本人より聞き取りを行っている。又ご家族には介護計画の更新に伴い、最低3ヶ月に1度の意向確認をし反映させている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族に意向の確認とカンファレンスにてモニタリングや次のプランの課題とケアの実践について協議し実践している。また主治医など多職種と必要各所と連携を取り意見反映を行っている。	・電話等で細目にその時の様子を知らせてくれている。 ・厚労省監修の「適切なケアマネジメント手法」の手引きを参考に視点を整理しアセスメント、モニタリングに活かしてはどうか。	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご家族へ現状を伝え、意向の確認をした上でカンファレンスにて協議し介護計画の作成に努めることが出来ている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や気がついたこと、特変事項は朝夕の申し送りや朝礼、介護記録や日誌、連絡ノートの活用により情報の共有を図り、実践や介護計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・介護日誌、記録に実践状況などを記録し情報共有を行いながら見直しをほぼ出来ている。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人希望やご家族との話し合いにより訪問マッサージの導入や状況に合わせた通院支援などの対応を行っている。	・充分に対応されており、出来ている状況が見受けられる。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響により、地域資源との交流は行っておらず、訪問診療、訪問歯科、訪問マッサージ、訪問理美容の支援に留まっている。	・コロナ禍の中では難しい状況である。 ・収束した際には徐々に範囲を広げていってほしい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の訪問診療、24時間365日相談体制がある往診医との関係を築きながら入居者様の身体不調を早い段階で相談しご家族と病院の橋渡しをしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は介護添書を通じ情報提供を行っている。相談員等とご本人の状況を確認した上で早期退院に向けて連携を強めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・医療機関への情報提供や収集、早期退院に向けた働きかけが充分に出来ている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時において重度化した際の指針、看取り介護指針の説明を行い同意を頂いている。またご本人の体調良好時から終末期に向けた意向、今後における願望の聞き取りを行い終末期の支援に活かすよう取り組んでいると共に、状態変化に応じご家族、医師との話し合いの場を設けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・看取り介護指針を基に説明を行い、ご家族と医療機関との連携を図り対応が出来る。また、昨年10月の看取り介護において、看取りの振り返りを行っており、今後の看取りケアにおいても期待ができる。 ・認知症の方は本人の意思決定はないがしろになりがちであるが、早い状態から確認していくのが大事であり実践が出来ている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修にて年1回以上事故、緊急対応に関して実施し、新入職に関してはオリエンテーション時の説明、救急救命講習を受講することで訓練を行っている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回以上の火災、地震、水害による避難訓練を行っている。コロナ禍以前は消防立ち合いで町内会会長他の方も協力を得て訓練を行っていたが、今年度は実施が出来ていない。	・コロナ禍の中、町内会との連携が取れないのは仕方がなく、収束後の実施に期待する。 ・生命に関わることである為、実施を望む。今後において家族も参加が出来る状況になればより安心が得られるのではないかと。 ・避難方法、避難場所へのシミュレーションは都度必要である。	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・災害時におけるBCP、法人内のマニュアルは整備され訓練も実施されている為、ほぼ出来ている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修にて取り上げ理解を深めている。また要介護度が低く自立されている入居者様が多いこともあり、職員はなお一層の丁寧な言葉かけや対応を心掛けている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・内部研修にて学ぶ機会を設け意識しており特に自立されている方も多いため、言葉かけや対応に配慮しておりほぼ出来ている。 ・定期的に長谷川式等のスケールを実施し、点数と領域で認知症状が様々な為、アセスメントに利用することも良い。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりのペースを尊重しつつ日課の設定や体操やアクティビティへの参加の促しを行っている。夕食後の団欒としてテレビを囲み5名程20時以降も交流が続くこともある。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事を楽しみにしている入居者様が多く、キッチンと食席が隣接している為匂い、音など五感に働きかけるように努力している。準備や後片付けも役割を持ち、共に行っている		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事を楽しむことが出来るよう役割を持ち、個々の能力に応じた対応がほぼ出来ている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	糖尿病の持病がある入居者様の食事量の管理を医師に相談または水分摂取の不足な入居者様にはゼリーを手作りし提供したりと一人ひとりに合わせた支援を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分で出来る入居者様が多い為、見守りの下支援している。早い段階より訪問歯科医と相談を行い衛生に努めている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・口腔栄養スクリーニング評価や訪問歯科との連携を図ることにより口腔内の清潔を保持出来るよう努めている。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介助が必要な入居者様は排泄間隔を確認しトイレへ誘導している。便秘対策として主治医や看護師に相談、また積極的に体を動かす等の支援を行い予防に取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・自立されている入居者様が多いが、個々のパターンを把握し、排泄誘導や便秘予防に努めることが出来ている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	当日の入浴予定をご本人に伝え、準備等を行って頂いている。入浴中は職員と触れ合いながらゆっくりと時間を取り支援を行っている、状況により時間や日にちを変更している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日中の活動量に留意しながら、活動的な時間と休息の時間のメリハリをつけた毎日を送れるよう支援に努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬の内容、名前、薬効等は受診記録や薬情により確認している。理解を図る為都度説明し、事故防止の為に指導を行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・受診記録や薬情にて理解、共有を図っており、法人全体においても改善に取り組んでいる。 ・他事業所にて導入している服薬システムでの管理、不明点における薬剤師への協力、働きかけにも期待したい。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に役割を持てるよう支援することを前提に、家事やレク、アクティビティなど力を生かすことが出来るよう支援を行っている。	・介護度が低く出来る入居者様が多い為、個々に合わせた支援を立案することが重要。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響により外出は控えている状況であるが、近くの散歩をすることで、外気浴が出来るように努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・外出先、場所にもよるがコロナの影響や冬期間は仕方がない。 ・感染防止を考えると現状維持は仕方がないが、今後の感染状況にもよるが散歩に家族が同行出来る様になれば良いと思う。 ・体の動きや、景色や色などによる刺激を生活の中に取り入れることも良い。 		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	前項同様外出を控えている為、お金を使うことの支援は行えてはいないが、カタログ等を見て決定し職員が代理購入を行っている状況である。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人からの要望には連絡が取れるよう対応している。電話は日常的に行われている状況にある。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用部分では入居者様に季節に応じて装飾や季節の花を活けて頂いたりしている。食事をする場所とテレビを囲みゆっくり過ごす場所の区別を設け、気分転換を図れるように対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・館内は暖かい雰囲気、空間になっており外からの拝見では普通の家にかかれた感じがある。 ・また職員も挨拶がしっかり出来ており、居心地の良い環境作りが十分に出来ている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員都合ではなく、ご本人に確認、聞き取りを行い意向に沿った暮らしが出来るように努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前にご本人の生活歴、習慣など情報収集を行い、また入居後は聞き取りを行い記録、カンファレンスを通して共有、検討する事で、支援に生かしている			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週1回の弊社担当看護師による健康管理、月2回の訪問診療があることで、身体管理を行っている。また日々のバイタル測定やご本人の状況を申し送りなどで共有し、特変事項は主治医や看護師に相談を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・訪問看護や訪問診療、また職員による身体状況の把握による連携と手厚く支援を行うことが十分に出来ている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴を基に入居後の暮らしの習慣を意識し一人ひとりのペースを守った生活支援を行っている。また、年1回の暮らしの情報(B3シート)を見直し支援に活かしている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に思い出の写真やご自宅で大切にしていたものを持ち込んで頂くことで、過ごしやすさに留意している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・馴染みのものや大切なものを身近に持つことで、回想法の支援となっており充分に出来ている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の中において、外出等は控えて頂いている状況にあるが、ホームにおける日々の月行事や夏祭りなどの催しには参加し楽しまれている。	・町内行事は現在中止になっているが、今後の文化祭などの参加や協力をしてほしいと思う。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	持っている残存能力に応じ、個別に役割や楽しみごとを行えるよう寄り添い支援を行っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	団楽スペースや食卓スペースを確保することで好きな場所で会話をし過ごすことが出来るようにしている。また、家事支援などの活動場を支援しご本人らしさを得られるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入居者様同士の関係性を大切に、団楽が出来場所作りや家事等活動場を提供出来るよう工夫しており、充分に出来ている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染拡大により近隣や地域との交流は行えていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中ではやむを得ず、環境が戻り次第協力したいと思っている。 ・コロナの影響もあることから地域との交流は難しい為、無理しなくて良い。 		

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナ禍により地域との交流やご家族との交流は満足に図れてはな いが、職員の支援の下、安心や毎日 楽しい日々を送る事が出来るよう努 めている。</p>	<p>・コロナ禍の中、職員の頑張りに感謝する。 ・感染対策によりクラスターを発生させていな いことに感謝。 ・コロナ禍であるが本人の穏やかな顔を見て とても安心している。職員のおかげで良い 日々が送れていることに感謝している。 ・コロナ禍により本人となかなか会えない為、 職員の方とどのように接しているのかわから ない点もある。 ・あまり出来ていないという評価ではあるが、 この環境下においては仕方のないことも多く その中で工夫し支援を行っていると思う。評 価が低いとご家族も心配になる為、謙遜せず に評価をした方が良い。まずは安心が出来る よう環境を作り引き続き支援を行ってほしい。</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・コロナ禍が長期化する中、感染対策により まずクラスターを発生させておらず、制限下 においても安心安全の日々を送れていること が出来ている為ほぼ出来ていると評価する。</p>
----	----	---	--	--	--	--	---